

大同工業大学

同窓会報

第五号

昭和61年1月1日



謹賀新年

あけましておめでとうございます

昭和61年 元旦

もくじ

年頭に当って

同窓会会長 62M 新美一博	1
支部活動報告	2
お元気ですか(会員だより)	4
大学だより	6
キャンパスだより	8
不明者リスト	9
サークルだより	12
事務局だより	14
大同技術協会	16

編集後記

年頭に当って

同窓会会長
新美経営労務事務所 62M 新美一博



大同工業大学同窓会会員の皆様、新年明けましてお目出とうございます。

あらたな飛躍を胸に新春をお迎えになったことと拝察申し上げます。

私共の同窓会も本年度で第1回短大生より21年、第1回4年制卒業生を迎えて18年となり、同窓会員も7,000名に近づいています。

会の本部活動は、総会の開催、会員名簿、会報の発行等順調に行事をすすめています。支部活動も活発の度を加え、昭和57年関東支部、58年豊田支部、59年関西支部が設立され、それぞれ地道な活動を展開しています。

一方、大学も昭和58年に滝春校舎の完成、59年に応用電子工学科の増学科が文部省に認可され、60年には新校舎7号館の完成と、力強く前進しており、同窓生として喜ばしい限りです。

話題を転じますが、安定成長とは言え、戦後最高の20,800件の企業倒産を数えた昭和59年の厳しさから脱し、業界毎にバラツキは見

受けられるものの、産業界全体としては明るい状態が続いています。

しかし、個々の企業レベルでは、以前にも増して厳しい企業間競争にさらされています。

最近の動きで目立つのは、同業間競争もさることながら、異業種間競争に一段と厳しさを増した点で、材料、加工方法、業態開発等があげられ、この競争はあらゆる分野で見受けられます。

このため、各企業は自社の存続をかけて、生産技術開発、新製品開発、ロボット化、メカトロニクス化、OA化、高度な経営管理システムの導入等にしのぎを削っている状況です。したがって、私共技術者に対する企業の期待も大きく、専門分野で自己啓発に努めることはもとより、幅広い情報収集を行ない、それぞれの持場で必要不可欠な産業人に成長する事を求められています。

この一助となるよう、同窓会も技術協会と協力して、幅広い情報交換の場を設けていきたいと考えております。

また、現実に同窓生間の実務的なコミュニケーションも活発で、技術情報はもとより、仕事、就職の紹介や、同窓生同志で企業経営を行なっている例も見受けられます。

前述しました如く、明るさの中に厳しさが続く昭和61年と推察されますが、人生の同志として、同窓生間のコミュニケーションをより深め、充実した人生を築いて行こうではありませんか。



支部活動報告

●豊田支部

昭和58年末に支部として、第一回の集まりを行ない会員の2割程度の出席をみたものの、その後何ら活動もなく今日に至っている次第です。母校の変遷振りを耳にするこの頃、近隣の支部としては何ら行動を興さざる訳にはいけない気持です。未だ会員間の親交のとれていない我が支部としては、来年度の計画はまず会員同志がお互いの顔、名前を知り合うべく会合の場を出来得る限り数多く持つことを考えています。全会員を対象としての会合はもちろんの事、身近な会員同志に依る少人数の集まり等、実現し易い形で計画を検討しています。豊田地域は御存知の様に自動車製造関連企業が大半で、ここ数年来好景気に支えられ、会員は多忙なる毎日を過ごしてきたと思われまふ。忙しさにかまけて身近な仲間のことを考える余裕さえも無かったのが現実でしょう。ここらで一息つくのもよいのではないのでしょうか。会員在住の範囲もさほど広くなく連絡はとり易く、各事業所に於ける会員の業務も関連が深いなど、豊田支部活性の条件は揃っています。来年度はこの条件を生かすべく活動を、初歩的であろうとも会員の親睦を旨とした行動を興したいと思ひます。

豊田市 []

62M 佐藤 洋

●関東支部

昭和60年10月27日に第4回関東支部総会が関催されました。名古屋から前田副学長、安藤事務次長、井塚先生、野村同窓会事務局長の方々の出席も含め、総勢24名で楽しい親睦の一時を過ごしました。

次回は昭和61年10月26日(日)、場所はいつもの浅草雷門 菱丸進 (TEL<03> 84-0110) で午後1時より行きます。



●四国支部

藤 岡

—同窓会四国支部発足会開かれる—

昭和60年12月22日(日)高松市内ホテルに於いて、四国在住卒業生約15名の出席にて支部発足総会を開催しました。発足会開催に当たり大井(70E)、湊(78A)両氏のご協力を得ました。紙面をお借りし、厚くお礼申し上げます。



●静岡支部 発足する

この度、大同工業大学同窓会静岡支部が、関東、豊田、大阪に次いで第4番の支部として昭和60年11月17日(日)午後1時よりグランドホテル浜松にて盛大に設立総会が催されました。

現在、卒業生は静岡県内に約375名在住しており、同窓会活動に力を入れるべき重要な地区のひとつでした。そうした中で原田光康、小林正明の両氏が多忙な折、時間を裂いて支部設立の準備をして頂き感謝申し上げます。

当日、県内各地より21名の参加者があり、同じ同窓生であっても初めて顔を合わせる人やお互いに呼びかけて来られた旧知の仲間もある中で、型通りの設立挨拶も進み、乾杯の時には緊張気味であった会場内の雰囲気もすぐに和やかになりました。宴はお互いの近況や大学時代の話題に花が咲き、自己紹介が終わる頃にはもう打ち解け合い、和気あいあいのうちに3時間という時間が過ぎてしまいました。

日頃は、仕事に忙殺される毎日の中、このときばかりは「母校、大同工大生であったんだ」という誇りと「様々な職種を持つ仲間があり、互いに気楽に声を掛け合い助け合いって行ける強い味方が味方がいるものだ」と心強くした1日でした。この日、我々の仲間意識を肌で感じ、街で出会ったとき「声を掛け合



うこと」を合言葉に散会した。(文責 青山)

連絡先 〒435 浜松市 []

TEL0534- []

原田 光康

●大阪支部

昭和60年11月23日、大阪市内にて開催致しました。



支部世話役

支部発足運営に当り、下記の本部役員が担当致しております。

支部連絡先

- 関東支部 → 山田
- 静岡支部 → 杉浦・青山
- 豊田支部 → 杉浦
- 岐阜支部(準備中) → 矢野・井上・野村
- 北陸支部(準備中) → 棋田・矢野・間崎
- 三重支部(準備中) → 関谷・吉田・大矢
- 大阪支部 → 野村
- 四国支部 → 早川・愛知

お元気ですか

(会員だより)

「お元気ですか」は今回より新たに企画したもので、会員からのたよりを掲載する欄です。近況報告、友人への連絡事項、転勤、結婚、子供が誕生したなど、どんなことでも結構です。どしどしお寄せ下さい。

62M023 杉浦 正勝

〒471 豊田市
大同工業大学機械工学科 ☎052(611)0513 内413

1985年10月7日から10日にわたり中国北京市にて日本非破壊検査協会及び中国実験力学学会共催による北京実験力学国際会議が行なわれ、私も出席する機会を得た。日本からは100名の参加者があり、本会議では実験力学(ひずみゲージ、光弾性、X線、スペクトル、モアレetc.)に関連した分野での多数の講演が行なわれ、大変勉強になりました。

また会議終了後、杭州、上海へも足を伸ばし、中国の大きさに圧倒され帰国しました。また機会があれば再度行ってみたい国である。それまで再見(サイチェン)!!

64E018

長谷川 信次

名古屋市西区
東芝空調機名古屋支店
☎052(331)6751



卒業して17年余りが過ぎ学校との縁が薄れたが、それ以上に頭髪が薄れた。しかし元気一杯頑張っています。

追伸 61年4月1日付にて勤務先社名変更により、東芝設備機器(株)中部支店となります。よろしく。

スナッフは60年1月 タイ、パタヤビーチにて

68M165

直江 弘文

名古屋市港区



県会議員 直江弘文事務所
港区十一屋2-462 ☎052(383)3311

同窓生の皆さんお元気ですか?

小生は皆様方のお蔭をもちまして現在、愛知県議会議員として、県政発展の為に力一杯頑張らせて戴いております。

今後とも母校の名に恥じない様精進努力をいたしますので、ご指導ご鞭撻いただきます様お願い申し上げます。

70M271 山田 美香

四日市市

卒業してもう10年にもなるのですね。早いもので小学校2年の息子がいます。我が家は只今3人家族です。

私は大手自販機メーカーの設計部門で仕事をしております。悪妻愚母ながら仕事を続けてよかったと思っている毎日。

大学は学部も増え女子学生も多くなっている由、嬉しいですね。

会員諸氏のご活躍を期待しています。

74E040 大野 広仁

津島市

三友工業株式会社 ☎0568(72)3161

私の後輩では76E中村茂昭君、78E佐藤知保君が同じ職場の電機技術課にて毎日頑張っています。近頃は外国向けの機械制御関係も多くなり、忙しい毎日です。

77C021

鹿兒島 賢一

徳島県麻植郡



わたや繊維

☎088342-2475

大同工大OBの先輩、後輩の皆さん元気ですか。多くの方が建設・機械・電気の業界で活躍されていると思います。私は別世界であり皆さんとは関連はありませんがマイペースでやっているつもりです。

交通研の大内君、金森君、鈴木(哲)さん、浦上君、元気でやっていますか?

78M140 豊田 隆彦

知立市

中京精機(株) ☎0566(76)0760

入社してすぐ安城の会社に出向して5年目来年には本社(名古屋)に帰れる予定です。

出向先ではいろいろ勉強させてもらいました。来年の3月には2年間仕事を終えてから通った電気(制御)専門学校も卒業できます…? 本社 中部工機(株) ☎052(661)6101

78E014 糸井 純二

名古屋市名東区

(株)阪村機械製作所 ☎052(381)8281

転職いたしました。油まみれの仕事ですが毎日楽しくやっております。

79M071 小西 康友

名古屋市港区

小西商事(自営)

仕事を片手間にテニス、スキー、草野球、ゴルフ、WSF、麻雀と忙しい日々を送っています。最近ファミリーコンピュータを買って来てゼビウス、ドルアーガの塔などに熱中しています。

なんと言っても一番楽しいのは女遊びです。チャンチャン!

80E136 吉村 信一

稲沢市

(株)松本義肢製作所 ☎052(931)1441

80A031 坂本 晴彦

〒633-22 奈良県

株式会社 浅川組 奈良市法華寺町 ☎0742(34)

1160建築1168現場057458(2)2877

タイガースファンのみなさんへ
やったやんけ!

阪神タイガース優勝じゃ〜〜!!

近況報告など

どしどしお寄せ下さい。

[書式見本]

学籍番号
氏名
住所
電話
勤務先、電話
以下におたよりをお書き下さい。

※写真は免許証程度の顔写真がございましたらお貼り下さい。

なお、スナップ写真を使用されます場合はお手数ですが封書にて送付くだされば適時利用させていただきます。

お問い合わせ先

ご不明の点がありましたら下記の所までご連絡下さい。

電話：名古屋(052)611-0513

大同工業大学：早川、矢野、愛知

今回の掲載分については一部の方々にお願
いし、お寄せ戴いたものです。

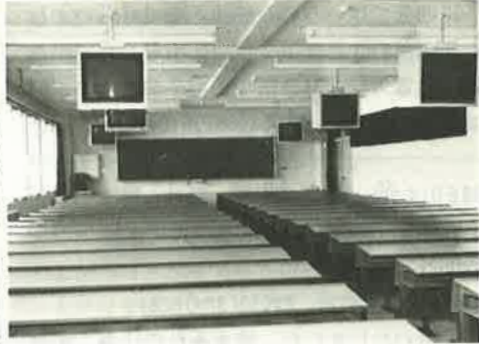
厚く御礼申し上げます。

大 学 だ よ り

大同校舎に増設

この度、大同校舎において新校舎(7号館)が60年2月より建築着工され、10月末日に竣工致しました。新校舎にはビデオシステムを

導入した講義室や、今年度より新設された応用電子工学科等の実験・研究室が設けられています。



古巣訪問

昨年11月、内燃機関実験室の伊藤昇一先生をお訪ねしました。"昇ちゃん"の愛称で親しまれている伊藤先生は、開学以来(現在大学に



お見えになる先生方も数人となり)の1人であられます。教鞭人生も23余年となり、同研究の石橋教授も退任され、まさに、内燃機関の"原動力"として現在に至っています。

現在、同実験室では学生諸氏が卒研の真最中であり、卒業を目差して厳しい伊藤先生の指導を受けているところです。伊藤先生ご自身も"エネルギーの有効利用"をテーマに現在学会等に発表され、バイタリティー溢れる研究活動をなさっておられます。

十数年前の学生達は、熱力学の試験をパスするためには何度も試験を受けたように記憶していますが、今日私達が社会に出て熱力学と言う学問はどのような物に利用されているのかを改めて周りを見回して見ると ●家庭の

ガスの燃焼を有効にする為のバーナー ●自動力のエンジンの性能を高める ●小さな火力によって大きな熱を発生させる……など各分野において幅広く利用されている事がわかった様な気がします。また、学生諸氏の主な就職先として、先生にお聞きしますと、工業高校教員・新明工業株式会社・野崎電気株式会社・愛知機械株式会社・東芝等へ入社しているとの事です。

最後に伊藤先生の今後益々の研究活動におけるご発展と、ご健康に留意され飛躍される事を祈願いたします。また、学生諸氏が社会に出て第一線で活躍され、我が母校が"名古屋に大同工大あり"と言われるよう先生方・卒業生・学生諸氏が努力する事を祈願してやみません (S)

59年度退任教員

ご指導戴きまして
ありがとうございました

- 鬼頭初未講師 (機械工学科)
- 霜村忠雄事務理事 (本部)
- 岡本 昭一 (化学教室)
- ロジャー・フィリップ・ブライヤ (語学教室)

60年度新任教員

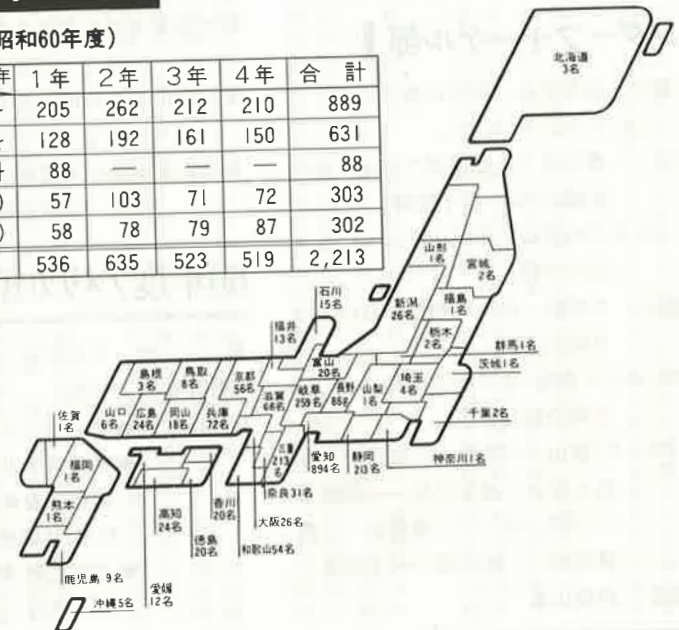
ご指導よろしく
お願いいたします

- 櫻林 仁 (心理学教室教授)
- 山田 亮三 (応用電子工学科教授)
- 小幡祥一郎 (建設工学科教授)
- 鈴置 善吉 (物理学教室)
- 榎 友彦 (化学教室教授)
- 三瀬 貞 (建設工学科教授)
- 佐藤 英男 (建設工学科教授)
- 大家 重明 (応用電子工学科講師)

都道府県別学生数

●学部別在学生数(昭和60年度)

学 科	学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	合 計
機 械 工 学 科		205	262	212	210	889
電 気 工 学 科		128	192	161	150	631
応 用 電 子 工 学 科		88	—	—	—	88
建 設 工 学 科(土 木 系)		57	103	71	72	303
建 設 工 学 科(建 築 系)		58	78	79	87	302
合 計		536	635	523	519	2,213



サークル だより

大同工業大学機械工学科 第4講座OB会

本講座の卒業生の親睦のためにOB会が組織されて4年になりました。今年度は、中村肇助教授がOSUへ海外留学することになり、その壮行会を第2回総会を兼ねて開催することになりました。今OB会は昭和60年7月27日(日)午後6:30より愛知会館にて、65Mから81Mまでの卒業生、82Mの卒研究生および本講座の元教職員約60名の参加で、盛大に行なわれました。壮行会に先立って行なわれた総会で各卒業年度ごとの幹事の改選および役員選出の後、65M坂野一敏氏の音頭で1年間の留学の成功と健康を祈り乾杯を行ない、2時間おおいに飲み語りました。我がOB会の慣例により40名以上にて2次会を榮にて行ない激励の実をあげました。今回のOB会には富山、神奈川等から駆けつけた人も多く、午前1時以降はそれぞれ宿泊所へ別れ、旧交を暖めたようです。なお、次回第3回総会は5年後に開催する予定です。

連絡先 〒457 愛知県名古屋市南区大同町2-21 大同工業大学機械工学科熱工学研究室
気付第四講座同窓会事務局 ☎052(611)0513
(内428,420)



七笑い会

会の名称は、ご承知の通り木曾のお酒の銘柄、会が出来た頃私達はよくゼミナーハウ

スへ出掛け、仲間ともどもこのお酒には世話になったものです。ゼミナーハウスが完成したのも私達が2・3年生の頃。70年安保、学園紛争、それに続く大学立法、大同工大も別の世界の出来事ではなく、好むと好まざるとにかかわらず、色々な問題が一挙に吹き出した時代でした。

学内の騒然とした中、授業のボイコット、大衆団交、学生・職員・理事者も、毎日がつらい日々だったと想い出すのですが、そんな中にも我が大同工大ではおかしな関係ができつつあったのです。それは、職員・学生の別なく酒をくみ交わし、話し合う、先輩・後輩、男・女、いろんな仲間が何となく集まりだした、それがこの“七笑い会”の始まりだった様です。“だった様”と言うのは、この会がごく自然発生的に生まれたと思うからです。

会にはこれといった約束もなく、入会も脱会も別に自由、そんな会なので、会の人数は何人なのか分からないのが事実。ただ仲間同志の連絡は今でも正確なことは、愉快な限りです。

この会で忘れられない人をご紹介したいのです。故中山忠己教授、先生は七笑い会の名誉会長として、実に愉快に私達の学生生活、そして社会に出てからもおつき合いをいただいたので。

大学祭、学内レガッタ、ゼミナーハウス、忘年会と仲間の集まる時、中山先生の話は今でも私達の気持ちに何か温かさを残す様な感じなのです。

七笑い会も十数年になろうとしています。仲間の集まることも、随分と少なくなり、その人数も少なくなったという事実、今は物理的な距離の遠い所にいる会の仲間それぞれが発足当時に作った会の旗と一緒に騒いだ頃の気持ちだけは30代後半になっても忘れず、それぞれの社会で活躍しています。会の名前の如く、笑いながら愉快に!

田野田 親徳

結城会(仮称)つどいの案内

久しく集まっていませんので、又一杯飲みながら顔を合わせませんか?

一応、来年の3月末から4月初めの土、日を予定しています。詳細は後日連絡いたします。※なお、下は前回の会合の写真です。

連絡先
名古屋市南区
青木 卓68M

☎052



諸人の集い

“このあわれなる諸々の人々よ
我々の父が諸々の人々に与えた試練に耐え
そして父の教えにもとづき
正しい人生を歩むこと。” (井塚先生)

昭和61年2月15日(土)に諸人の集いを行なう予定です。



寶泉寺にて(上森先生3回忌)

燎 会

昨年は5月12日に特別企画と致しまして岩間先生を講師にお迎えして記念講演会を開催し、30余名の会員諸兄にご出席戴くとともに、この企画には60名程のご協力を戴きましたことを厚くお礼申し上げます。

また、本年は9月頃に木曾駒ゼミナーハウスにて開催する予定を致しておりますので、是非ともご出席下さい。また、会員以外の皆様で当会合に出席されたい方はどしどしご参加下さい。歓迎致します。お問い合わせは下記の所までご連絡下さい。

問い合わせ先 大同工業大学内 愛知久史

☎052(611)0513



昭和60年5月12日 愛知会館にて

飛翔会

飛翔会(ひしょうかい)は、応用電子工学科(旧電気工学科)の岩間研究室の卒業生による会員32名によって構成されています。幹事は、毎年卒研究生より2名選ばれ、会を運営します。

会の名称は、会員それぞれが「鳥が今まさに翔(はばた)こう」とする姿の如く未来に向かって躍進しよう、という願いを込めて飛翔会と命名されました。

会の歴史は浅く、去る昭和60年7月21日に飛翔会の発足を開き、現在まで至っています。

発足会では、忙しいなか卒業生の方十数名の出席をいただき盛大に行なうことができ、また卒研究生と卒業生の交流を図る事ができ、大変有意義な会となりました。

今後、活動予定としては会の親睦を図るために年に1~2回会合を持ち、また毎年名簿を作成し連絡を密にしていきたいと思えます。

今回、大同校地に新校舎が建設され、岩間研究室は新校舎に移る事となり、これを機に卒業生の皆様に新研究室を御覧いただきながら旧交をあたためたいと思い、11月30日に第2回飛翔会を開きました。

問い合わせ先 大同工業大学 応用電子工学科 早川謙二まで



事務局だより

●支部活動結成の手続き

ここ数年の基本方針の1つとして支部活動の結成と活性化を精力的に進めています。同窓生が約6,500名となった現在、多くの地域で支部結成には十分な人数が確保できたと思われる。同窓生の情報交換の場として、親睦の場として、縦と横のつながりができ、その絆が広がっていくことは、多くの面でプラスになると思います。

同窓会本部としましても、支部結成のためにお手伝いをしたいと考えています。同窓生の集いを持たれたり、そのような気運が生じたときは同窓会本部までご連絡下さい。

〈支部結成の手続き〉

- ①支部結成発起人(卒業年度、学科、氏名)
- ②支部内同窓生氏名(地域ごとの検索ができます)
- ③支部本部の連絡場所



現在まで、以下の支部があります。

- 関東支部 〒111 東京都台東区
宮崎定典(62M)
宮平商店 ☎03-
大阪支部 〒591 大阪府堺市
佐久間正晃(63M)
㈱太平製作所
☎06-
豊田支部 〒471 豊田市
佐藤 洋(62M)
自営(設計事務所)
☎0565-
静岡支部 〒435 浜松市
原田光康(67M)
㈱桜井製作所
☎0534-
四国支部 〒760 高松市
藤岡幸伸(68E)
㈱ユパック
☎0877-

今後結成される予定の支部として、岐阜支部、三重支部、北陸支部などがあげられます。また、同年会、職場会、クラス会、サークル会などがありましたら、ご連絡下さい。皆様の同窓会を大いに盛り上げていきましょう。

連絡場所 名古屋市南区大同町2-21
大同工業大学同窓会本部
☎052(611)0513(内線)423
事務局長 野村

●新版同窓会会員名簿発刊

および予約のご案内

この度、昭和61年版同窓会会員名簿を昭和61年3月に発刊することになりました。

つきましては、下記の要領にて配布致しますので多数ご予約下さいませようご案内致します。

記

発刊名簿：昭和61年版 大同工業大学同窓会
会員名簿
昭和38年度～昭和60年度卒業生を
掲載

B5サイズ 約250ページ

配布価：1部4,000円(送料共) 4月上旬送付予定

予約方法：同封の払込用紙にてご予約下さい。

郵便振替 口座番号

名古屋9-25639

大同工業大学同窓会

申込期限：昭和61年1月末日

●名刺紹介募集のご案内

昭和61年版同窓会会員名簿発刊にあたり、前回同様会員各位の名刺紹介覧を設けることに致しました。つきましては、紹介覧掲載希望の方は、下記の要領にてお申し込み下さいますようご案内申し上げます。特に自家営業の方は、多数お申し込み下さいますようお願い致します。

記

申込方法：名刺2枚及び掲載料送付

(名刺の裏面に学籍番号を記入して下さい)

掲載料：7,000円(4,000円の名簿進呈)

同封の払込み用紙をご利用下さい

郵便振替 口座番号

名古屋9-25639

大同工業大学同窓会

申込切：昭和61年1月10日

伝言板

年次予定

- 1月 大同技術協会懇談会 大同校舎1210
- 2月 諸人の集い(2月15日(土)予定)
- 3月 結城会会合
- 5月 同窓会総会・懇談会(中旬)
- 9月 燎会(木曾駒セミナーハウス)
- 10月 関東支部総会(10月26日(日)葵丸進にて)
- 11月 レガック

61年度同窓会総会懇親会開催(予定)

日時 昭和61年5月中旬(土)

大学祭期間中

総会 午後5:00～

懇親会 午後6:00～



大同技術協会

現在、技術協会誌の特別企画として我が母校大同工業大学にて多方面にわたって研究されておられる恩師をはじめ、諸先生のご専門分野を紹介する計画を致しております。

この企画は卒業生各位に卒業後も母校をぜひ活用して頂けるようにするものであります。この協会誌の発刊を機会にまだ技術協会に加入されていない卒業生の方は是非とも入会されてはいかがですか。

問い合わせ先: 大同工業大学 愛知久史まで
電話 <052> 611-0513



昭和60・61年度 大同技術協会役員

名誉会長	金谷正四郎学長			
顧問	横井時秀	本田敬太郎	河内睦雄	佐土根範次
会長	山野清市(短大)			
副会長	竹内重憲(62M)	山田忠比古(64E)		
幹事長	愛知久史(65E)			
幹事	榎田浩(短大)	新美一博(62M)	杉浦正勝(62M)	佐藤洋(62M)
	峰岸清二(63M)	早川謙二(63E)	青木俊彦(64M)	奥田重和(65M)
	稲垣昌弘(65M)	関谷昌久(65E)	吉田公一(65E)	坂垣内淳一(66M)
	野村重信(66M)	千田和元(66E)	青山正治(67M)	成田英範(67E)
	矢野治久(69M)	阿部安則(69M)	伊藤博(69E)	神谷登司雄(69M)
	石川常夫(70M)	井上孝司(71M)	亀井真吾(71E)	大矢椰夫(72M)
	伊藤一三(70E)	服部桂(73M)		
会計	富田和男(66E)			
監査	武克治(63M)	名倉満雄(66E)		

懇談会開催のお知らせ

当協会では61年新年の事初めとしまして、下記の通り親睦をかねた懇談会を開催する計画を致しましたので、会員外の皆様方も是非ご出席下さいませようご案内申し上げます。

記

日時: 昭和61年1月18日(土)
午後6時より
場所: 大同工業大学
大同校舎1210会議室
話題: 1986年の新技術に思う
会費: 1,500円(当日お支払い下さい)
申し込み: 457 名古屋市南区大同町2-21
大同工業大学内 愛知久史 迄
TEL <052> 611-0513
(葉書または電話にて1月10日までにご連絡下さい。)



編集後記

新年あけましてお目出とうございます。同窓会会員の皆様には新年の年頭に当り、新たな希望へ前進される事と存じます。

第5号の会報は会員各位に参加していただけるように新しい企画を盛り込み支部、同期会、各サークル等の集りを多く載せました。今後も、このような内容で会報を作成したいと思しますので各員各位の御協力を頂けるとお願い致します。(K)

“お元気ですか、のコーナーには、もっともっと皆さんの声が載るように今後ともよろしく願います。(Y)

仕事が忙しくて十分にお手伝いできませんでした。(N)

編集期間が短くて苦勞し、印刷屋さんにご迷惑をおかけしました。(H)

皆さんがこの会報をこたつの中で読んでいただけるのが何よりの楽しみです。(S)

サークル活動状況を お知らせ下さい

皆様方の中には大学卒業後、学生時代のクラブのOB会や親友仲間と定期的にお集まりになっておられます会が多々お在りかと思えます。同窓会では皆様方各会の発展を願うと共に同窓会会員各位の親睦を計るために本会誌にどしどしお便りをお寄せ下さい。本誌、「サークルだより」の紙面を皆様方各会の連絡にぜひ活用して下さい。是非ともご一報をお待ち申し上げております。葉書、封書の何れでも結構です。また、記念となる写真がありましたら原稿とともに送付して下さいませ。

送付先: 〒457 名古屋市南区大同町2-21
大同工業大学内
大同工業大学同窓会会報編集係宛

発行 大同工業大学同窓会
名古屋市南区大同町2-21
TEL <052> 611-0513
責任者 新美一博
印刷 名港印刷株式会社



新会員募る!

ハイテクの時代

コミュニケーションの時代

ハウハウの時代

大同技術協会

住所 〒457 名古屋市南区大同町2-21
☎052(611)0513